

松本安貴子 interview



Q. マリンバと出会ったきっかけは？

高校生の時に吹奏楽部に入部して、打楽器パートに入れもらいました。そこから色々な打楽器に触れて、メロディーが奏でられるマリンバって楽しいな～と思い、マリンバ教室に行きました。そこで辻先生と出会って、先生のリサイタルではじめて大型マリンバのソロコンサートを聴きました。ホールの響きでのマリンバのコンサートを聴いたのはその時がはじめてで、今まで自分が触ってきたマリンバとまた違った魅力を感じたんです。すごく衝撃的で、私もマリンバを弾きたいと強く思うようになりました。

Q. マリンバを続けようと思ったのは？

大学でもっとマリンバや音楽を学びたいと考えるようになり、そこから本格的なマリンバのレッスンを受けるようになりました。

大学で色々な経験をさせていただいたり、様々な奏者の演奏活動を拝見したりする中で、自分が生まれ育った広島でマリンバを弾いていきたいという気持ちが強くなりました。マリンバがもっと身近な存在になれるようにしたい、マリンバの歴史を繋いでいくお仕事がしたいと思うようになりました。

Q. マリンバの魅力は？

音色です。人のこころに寄り添う、自分にとってちょうどいい、体の中にずっと入って寄り添ってくれるような、木の響きの優しい音色が一番の魅力かなと思います。

Q. 普段はどのような活動をしていますか？

たくさんのマリンバ奏者のおかげで、今はマリンバもだいぶ知られる楽器になったと思うのですが、でも、まだ珍しい楽器だけれど素敵なお音だね、という位置付けかなと思っていて、もっと皆さんにとって、身近な存在になったらいいな、と思って活動しています。自己発信としておこなっているものは、本公演の内容にも繋がりますが、朗読とのコラボレーションです。例えば、テレビなどで全然知らない曲が流れていて、それが好きになったりすることってあると思うんですが、そのような感じで、クラシックの曲や、マリンバの曲が、誰かのお気に入りの曲として増えていたら嬉しいなあと思っています。そして、朗読や、演劇や、新しい世界を開いていくきっかけになれるようなものでないと嬉しいなと思って取り組んでいます。

Q. 松本安貴子マリンバコンサートはどのような内容？

宮沢賢治作『銀河鉄道の夜』の朗読にマリンバとフルートの音色を重ねていく…
そのような内容です！

Q. コンサートの特徴や見どころは？

やはり、朗読とのコラボレーションは大きな特徴ですね。あとは、出演者のカラーがそれぞれ違うところです。朗読の瀬藤さん、ジャズやライブシーンでもご活躍をされているフルートの太田さん、そしてクラシック畠の私。出演者一人ひとりのカラーが全く違うのは見どころのひとつかと思います。

選曲は主にクラシックの作品ですが、曲をご存知の方は、このシーンでこの作品が使われるんだ！という面白さはあると思います。岩手で生まれた宮沢賢治ですが、そこに西洋クラシックの曲が組み合わさって馴染んでいく感覚は、私自身にとっても新しい発見でした。

さらにこの度は、太田さん（フルート）の即興演奏の要素が加わって、他ジャンルとの融合をお楽しみいただけるのではないかと思っています。

Q. 音楽祭の中の他の公演の魅力は？

まず、松田さんのリサイタルは、マリンバのプロフェッショナルな部分を、そして、マリンバの世界にどっぷり浸れる時間を楽しめるのではないかと思って、私自身とても楽しみにしている公演です。てのひらコンサートは、辻先生とピアノの大川さんのエネルギーッシュなステージになるのではないかと思っています！

Q. コロナ禍で気づいたことは？また、ビフォーアフコロナからの変化や違いは？

演奏のご依頼をいただく主催の方と連携を取り合うことが以前より多くなりました。何が「正解」か、きっと誰もが手探りの中で、公演のために色々と協議してくださり、そのような方々のおかげで自分がステージに立てる、ありがたさを感じました。

Q. アフターコロナをどう想像しますか？

近い距離で人の温度や熱量を感じながら、演奏を通してお互いに想いの受け渡しができる世の中になって欲しいと思っています。

Q. 公演に来てくださる皆さんにメッセージを！

このような状況で、色々な気持ちを持って、色々な過ごし方をされていると思います。

そういった中でも変わらない音楽や物語の美しさ、優しさに触れることが私にとって癒しになっています。当日はそんな作品を会場の皆さんと共有し、コロナ禍でほっと一息つけるような空間になることを願っています。そして、様々なジャンルの要素が合わさった公演になっていますので、アフターコロナに向かって、来てくださる方にとって、新しい世界が開くきっかけになれたなら良いなと思っています。

Q. 松本安貴子にとって音楽とは

私と誰かを繋いでくれるもの。

ご来場くださるお客様であったり、主催の方やスタッフの方。

私と外の世界を繋げてくれるものです。

Q. コロナ禍でハマったものは？

なかやまきんに君の筋トレ動画です！！「自宅で筋トレ」シリーズYouTubeでぜひご覧ください！！

きっとこころも体も元気になると思うので、私のオススメです！